

境界なきフェミニズム

チャンドラー・タルパデー・モーハンティ著

堀田 碧監訳 菊地恵子・吉原令子・我妻もえ子訳

四六判上製 416 頁 定価 4,095 円(税込)

人種や階級、性、国家といった境界を越える連帯は可能なのでしょうか。本書は、第三世界の貧しい女性の日常生活を議論の始点におき、植民地主義やグローバル化を問うフェミニズム論です。格差が広がるこの世界では、私たちもここから考える必要があるのではないのでしょうか。70年代以降のフェミニズムの変遷を理解するにも格好の書です。また、フクシマを経験した私たちにあてた「日本語版への序文」は、勇気と感動を与えることでしょう。



C. T. モーハンティ

(Chandra Talpade Mohanty)

インド・ムンバイ生まれ。現在、アメリカ合衆国のシラキュース大学女性学・ジェンダー学教授。専門はフェミニズム理論。本書所収の「西洋の視線の下で」は、第三世界女性の主体性を高らかに宣言する論文として世界的に反響を呼んだ。せまい学界に閉じこもることなく、貧しい女性たちの日常生活によりそって考察する姿勢には、活動家たちからも共感の声が高い。

もくじ

日本語版への序文

- 序章 脱植民地主義、反資本主義批評とフェミニズムの課題
- 第1章 西洋の視線の下で
- 第2章 闘いの地図を描く
- 第3章 「ホーム」っていったい何だ？
- 第4章 シスターフード、連合、経験の政治学
- 第5章 コミュニティ、ホーム、国家の系譜
- 第6章 女性労働者と連帯の政治学
- 第7章 民営化する市民権、企業化する大学とフェミニズムの課題
- 第8章 人種、多文化主義と差異の教育
- 第9章 「西洋の視線の下で」再考

切り取って最寄りの書店にお渡しください

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-7 法政大学出版局 TEL 03-5214-5540/FAX 03-5214-5542

注 境界なきフェミニズム (サピエンティア 23) 書店名・番線
ISBN978-4-588-60323-5 C3336 定価 4095 円(本体 3900 円+税)

文 _____

お名前: TEL:

書 ご住所: